

## 平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名 土木総務一般事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157201000 - 001						
		分割/統合									
関連 予算 科目 目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容							
	款	土木費		事業所管課		都市局道路安全室道路総務課					
	項	土木管理費		連絡先		(078)918-5031					
	目	土木総務費		自治/法定		自治事務	開始年度	不明			
	事業	土木総務一般事務事業		根拠法令 ・要綱等		道路法等					
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
5-2 交通体系の構築						委託		指定管理			
個別計画											
事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）										
	市道の認定及び維持管理等を適正に実施する。 室・課内の円滑な調整を図る。										
	成果指標										
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値			
	認定市道の延長	毎年、認定要件の整った道路の市道認定を行う。				平成30年度	m	4,000			
事業 内容	○認定市道の延長 平成28年度 2,661m 平成29年度 4,490m 平成30年度 4,000m(見込み)										
	○認定市道の路線数 平成28年度 35路線 平成29年度 43路線 平成30年度 40路線(見込み)										
	○市道の総延長 平成30年4月1日現在 633,648m										
○市道の路線総数 平成30年4月1日現在 3,063路線											
○室内の調整及び課内の庶務											

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	398	12,735	13,133	0	0	0	13,133				
29当初予算	194	16,570	16,764	0	0	0	16,764	正規	1.70	アルバイト	0.00
29決算	127	16,570	16,697	0	0	0	16,697	再任用	0.40	その他	0.00
30当初予算	39,279	16,210	55,489	0	39,000	0	16,489	任期付	0.40	合計	2.50
29年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額		30年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額	
	旅費	関係機関等出張旅費		16			旅費	関係機関等出張旅費		46	
	需用費	消耗品費等、光熱水費等		111			需用費	消耗品費等、光熱水費等		158	
							役務費	水道引込手数料		15	
							委託料	防災倉庫警備委託		60	
							工事請負費	防災倉庫新設工事		38,900	
							負担金補助及び交付金	水道分担金		100	
	合計		127			合計		39,279			

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-001	事務事業名	土木総務一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	認定市道の延長	毎年、認定要件の整った道路の市道認定を行う。			2,661	4,490	4,000
		平成30年度	m	4,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
道路法に規定された事務等であり現行のまま継続する。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	用地対策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157201000 - 002			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	土木費	<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路総務課				
	<b>項</b>	土木管理費	<b>連絡先</b>	(078)918-5031				
	<b>目</b>	土木総務費	<b>自治/法定</b>	自治+法定	<b>開始年度</b>	不明		
	<b>事業</b>	用地対策事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市事務分掌規則、国土利用計画法、公有地の拡大の推進に関する法律				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	事業課の依頼に基づき事業用地を取得し、公共事業の促進を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
契約件数	契約を締結した件数	平成30年度	件	10	

<b>事業内容</b>	<p>○公共用地の取得及び補償業務 平成28年度 契約件数 15件 平成29年度 契約件数 11件 平成30年度 契約件数 10件(見込み)</p> <p>○国土利用計画法に基づく申請受付事務 平成28年度 45件 平成29年度 16件 平成30年度 25件(見込み)</p> <p>○公有地の拡大の推進に関する法律に基づく申請受付事務 平成28年度 10件 平成29年度 8件 平成30年度 5件(見込み)</p>
-------------	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	3,347	13,530	16,877	4,401	0	0	12,476				
29当初予算	5,166	14,870	20,036	10,914	0	0	9,122	正規	1.50	アルバイト	0.00
29決算	1,780	14,870	16,650	4,493	0	0	12,157	再任用	0.40	その他	0.00
30当初予算	4,769	14,590	19,359	3,738	0	0	15,621	任期付	0.40	合計	2.30

29年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	用地交渉旅費等	232		旅費	用地交渉旅費等	440
需用費	消耗品費等	48	需用費	消耗品費等	260		
役務費	不動産鑑定手数料	636	役務費	不動産鑑定手数料	2,400		
委託料	用地買収管理システム保守委託、用地管理・用地測量委託	802	委託料	用地買収管理システム保守委託、用地管理・用地測量委託	1,440		
負担金補助及び交付金	研修出席負担金等	62	負担金補助及び交付金	研修出席負担金等	229		
<b>合計</b>			<b>1,780</b>	<b>合計</b>			<b>4,769</b>

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-002	事務事業名	用地対策事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	契約件数	契約を締結した件数			15	11	10
		平成30年度	件	10			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
公共事業を推進していく上で用地買収は、事業の基礎となるものであり、現行のまま継続する。						

### 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b> 旧土地開発公社保有土地管理事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157201000 - 003		
		分割/統合					
<b>関連 予算 科目</b>	会計	一般会計					
	款	土木費					
	項	土木管理費					
	目	土木総務費					
	事業	用地対策事業					
<b>施策分野</b>		6 行政経営分野					
		6-5 健全財政の推進					
<b>個別計画</b>							
		事業の分割/ 統合の内容					
		事業所管課	都市局道路安全室道路総務課				
		連絡先	(078)918-5031				
		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度		
		根拠法令 ・要綱等	明石市財産条例 明石市公有財産規則				
		実施方法	直営	○	補助・助成		その他
			委託		指定管理		

<b>事業 の 目的 ・ 目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市土地開発公社から代物弁済として譲り受けた土地を適正に管理する。				
	<b>成果指標</b>				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
<b>事業 内容</b>	○対象地を適正に管理する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	3,318	13,530	16,848	0	0	0	16,848				
29当初予算	6,985	7,425	14,410	0	0	3	14,407	正規	0.60	アルバイト	0.00
29決算	1,507	7,425	8,932	0	0	0	8,932	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	5,985	5,940	11,925	0	0	3	11,922	任期付	0.40	合計	1.00

  

29年度 決算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額	30年度 当初 予算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額
		需用費	修繕料、光熱水費		255		需用費
	役務費	不動産鑑定手数料、月極駐車料金振替手数料等	64		役務費	不動産鑑定手数料、月極駐車料金振替手数料等	1,225
	委託料	用地測量委託費	1,188		委託料	用地測量委託費	4,000
	<b>合計</b>		1,507		<b>合計</b>		5,985

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-003	事務事業名	旧土地開発公社保有土地管理事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	土地売却	土地の売却件数			0件	0件	1件
		平成30年度	件	1			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
代物弁済として譲り受けた土地については、これまで可能なものは売却等の処分をしてきたため、現在は処分困難な土地が残っている状況である。今後、適正に管理を行いながら適宜、処分等を進めていく。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	道路占用事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157201000 - 004				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	土木費							
	<b>項</b>	道路橋りょう費							
	<b>目</b>	道路橋りょう総務費							
	<b>事業</b>	道路占用事務事業							
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法第32条～第41条、第43条、第44条の2					
	5-2 交通体系の構築								
<b>個別計画</b>			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
				委託	<input type="radio"/>	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市が管理する道路の占用物件を適正かつ効率的に管理する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	許可件数	道路占用申請書の件数	平成30年度	件	2,600
	占用料徴収額	占用面積・占用距離に、各占用物件の単価を乗じて計算	平成30年度	千円	358,000
<b>事業内容</b>	①法令に基づき申請された道路占用及び道路改築(法定外道路を含む)の内容を審査し、許可を行う。また占用、改築工事等完了後の検査を行う。 一般申請件数   平成28年度 2,550件 平成29年度 2,467件 平成30年度 2,600件(見込み)				
	②道路占用料の徴収事務 平成28年度 520件 357,311千円 平成29年度 488件 359,099千円 平成30年度 500件 358,000千円(見込み)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	722	44,126	44,848	0	0	357,311	-312,463				
29当初予算	1,183	22,598	23,781	0	0	354,000	-330,219	正規	2.10	アルバイト	0.00
29決算	319	22,598	22,917	0	0	359,099	-336,182	再任用	0.40	その他	0.00
30当初予算	1,127	22,150	23,277	0	0	358,000	-334,723	任期付	1.40	合計	3.90

29年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	8			旅費	近接地旅費
需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	311		需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	707	
				役務費	放置自転車リサイクル料及び処分料	200	
				委託料	放置車両撤去及び処分料	210	
	<b>合計</b>		319		<b>合計</b>		1,127

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-004	事務事業名	道路占用事務事業		
------	----------------	-------	----------	--	--

<b>事業の成果</b>	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	許可件数	道路占用申請書の件数			2,550	2,467	2,600
		平成30年度	件	2,600			
	占用料徴収額	占用面積・占用距離に、各占用物件の単価を乗じて計算			357,311	359,099	358,000
平成30年度		千円	358,000				
<b>指標で表せない成果</b>							
占用申請時に市と協議することにより、道路の安全性及び快適性の確保とライフラインの確保が図れる。							

<b>事業の評価・今後の方向性</b>	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
道路法に基づき、適正に事務処理をしていく。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	道路管理(一般)事務事業 ほか1事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157201000 - 005	
		<b>分割/統合</b>	事業の統合			
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計				
	<b>款</b>	土木費				
	<b>項</b>	道路橋りょう費				
	<b>目</b>	道路橋りょう総務費				
	<b>事業</b>	道路管理事務事業				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野					
	5-2 交通体系の構築					
<b>個別計画</b>						
		<b>事業の分割/統合の内容</b>	道路台帳整備事業を平成30年度から統合			
		<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路総務課			
		<b>連絡先</b>	(078)918-5031			
		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法、国家賠償法等、国有財産特別措置法等			
		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
			委託	○	指定管理	

**事業の目的** 目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)  
道路、道路用地、里道、街区基準点、土地(民有地及び市道路用地)の境界を明確にするほか、国から必要な里道の譲与を受ける。街区基準点の管理を行う。道路台帳を整備し、道路管理の基礎資料とする。道路管理に万全を期すとともに、市道上での万一の事故に備える。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
認定路線数	新規認定した道路等について、道路台帳を整備する。	平成30年度	路線	43	
損害賠償金の支払件数	適正な道路管理を行うことにより、支払件数の減少を図る。	平成30年度	件	0	

**事業内容**

- 道路境界明示  
平成28年度 223件  
平成29年度 296件  
平成30年度 300件(見込み)
- 測量等により道路用地を確定させる。
- 法定外公共物図書の修正を行う。
- 道路台帳整備  
平成28年度(平成27年度認定路線) 56路線  
平成29年度(平成28年度認定路線) 35路線  
平成30年度(平成29年度認定路線) 43路線  
平成31年度(平成30年度認定路線) 40路線(見込み)
- 道路保険加入
- 道路上の事故に対する損害賠償金の支払い  
平成28年度 1件  
平成29年度 2件  
平成30年度 0件(見込み)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	12,149	29,730	41,879	0	0	0	41,879	正規	1.50	アルバイト	0.00
29当初予算	16,435	15,740	32,175	0	0	1,880	30,295	再任用	0.80	その他	0.00
29決算	8,890	15,740	24,630	0	0	0	24,630	任期付	0.40	合計	2.70
30当初予算	15,597	15,950	31,547	0	0	1,880	29,667				

29年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	関係機関等出張旅費	1		旅費	関係機関等出張旅費	100
需用費	消耗品費、印刷製本費	458	需用費	消耗品費、印刷製本費	780		
役務費	道路保険	951	役務費	道路保険	982		
委託料	図書修正業務委託、道路台帳整備委託	7,127	委託料	図書修正業務委託、道路台帳整備委託	12,600		
負担金補助及び交付金	研修参加費等	30	負担金補助及び交付金	研修参加費等	135		
補償補填及び賠償金	損害賠償金	323	補償補填及び賠償金	損害賠償金	1,000		
<b>合計</b>			8,890	<b>合計</b>			15,597

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-005	事務事業名	道路管理(一般)事務事業 ほか1事業
------	----------------	-------	--------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	認定路線数	新規認定した道路等について、道路台帳を整備する。			35	43	40
		平成30年度	路線	43			
	損害賠償金の支払件数	適正な道路管理を行うことにより、支払件数の減少を図る。			1	2	0
平成30年度		件	0				
<b>指標で表せない成果</b>							
土地所有者からの申請により、効率的に道路境界明示を行っている。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
現在、効率的に事務を行っており、現行のまま継続する。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	未登記道路整理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157201000 - 006				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	土木費							
	<b>項</b>	道路橋りょう費							
	<b>目</b>	道路橋りょう総務費							
	<b>事業</b>	未登記道路整理事業							
<b>施策分野</b>		5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>						
		5-2 交通体系の構築							
<b>個別計画</b>		<b>連絡先</b>							
		(078)918-5031							
		<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	平成 25 年度			
		<b>根拠法令・要綱等</b>							
		<b>実施方法</b>		直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
				委託	<input type="radio"/>	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	道路境界明示申請等で道路内に民有地が存在することが判明したときに、それらの土地を測量・分筆等するとともに、寄附や買収により権原を取得し、未登記道路の解消を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	所有権移転登記	未登記道路の権原を取得することにより、市道を適正に管理する。	平成30年度	件	7

<b>事業内容</b>	<p>1 次の①～③の場合は寄附、それ以外の場合は買収により解決を図る。</p> <p>①寄附を希望される場合                  ②過去に市が買収・寄附等により権原を取得している場合                  ③土地が非課税の場合</p> <p>2 買収の場合は、基本宅地価格の10%で算定する。</p> <p>3 未登記道路を含む民有地の確定測量費用は、所有者が負担。                  地積更正・分筆、所有権移転費用は市負担とする。</p> <p>○実績                  平成28年度 寄附 3件 (80.98㎡) 買収3件 (43.01㎡)                  平成29年度 寄附 12件 (1947.4㎡) 買収1件 (15.60㎡) 交換1件 (1.44㎡)                  平成30年度(見込み) 寄附 5件 買収2件</p>				
-------------	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	625	12,840	13,465	0	0	0	13,465	正規	0.70	アルバイト	0.00
29当初予算	2,116	7,040	9,156	0	0	0	9,156	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	277	7,040	7,317	0	0	0	7,317	任期付	0.00	合計	0.70
30当初予算	2,116	5,670	7,786	0	0	0	7,786				

<b>29年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>30年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	報償費	立会等協力者への謝礼	0		報償費	立会等協力者への謝礼	50
	旅費	用地交渉等旅費	0		旅費	用地交渉等旅費	66
	委託料	測量・分筆委託	135		委託料	測量・分筆委託	1,500
	公有財産購入費	用地買収費用	142		公有財産購入費	用地買収費用	500
<b>合計</b>			277	<b>合計</b>			2,116

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-006	事務事業名	未登記道路整理事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	所有権移転登記	未登記道路の権原を取得することにより、市道を適正に管理する。			6	14	7
		平成30年度	件	7			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
市道の適正な管理のため、権原の取得は必要・不可欠なため、現行のまま継続する。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	国道2号線改進黨業用地先行取得事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157201000 - 007		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	公共用地取得事業	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	公債費	<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路総務課			
	<b>項</b>	公債費	<b>連絡先</b>	(078)918-5031			
	<b>目</b>	元金	<b>自治/法定</b>	法定受託事務	<b>開始年度</b>	平成 25 年度	
	<b>事業</b>	長期債元金償還金	<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法・地方財政法			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>				委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	一般国道2号明石駅前交差点改進黨業にかかる公共用地先行取得債 先行取得債(元金)を償還すること。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	平成28年度	○償還金 元金	254,702千円
		○償還金 利子	829千円
	平成29年度	○償還金 元金	130,089千円
		○償還金 利子	71千円
	平成30年度	○償還金 元金	4,050千円(見込み)
		○償還金 利子	50千円(見込み)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	254,702	9,590	264,292	254,702	0	0	9,590	正規	0.30	アルバイト	0.00
29当初予算	144,000	7,040	151,040	144,000	0	0	7,040	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	130,089	7,040	137,129	130,089	0	0	7,040	任期付	0.00	合計	0.30
30当初予算	4,050	2,430	6,480	4,050	0	0	2,430				

29年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		償還金利子及び割引料	償還金(元金)		130,089		償還金利子及び割引料
	<b>合計</b>		130,089		<b>合計</b>		4,050

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-007	事務事業名	国道2号線改良事業用地先行取得事業
------	----------------	-------	-------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>国から委託を受け、用地の先行取得を行ってきたが、用地等の取得は平成27年度で終了している。平成28年度は建物の移転完了にともない用地取得費などの残額を支払った。平成29年度からは償還事務のみを行っている。なお当該償還事務は平成30年度で終了する。</p>						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	国道2号改良事業用地先行取得事業 ほか 1事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0157201000 - 008			
				分割/統合	事業の統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	公共用地取得事業			事業の分割/統合の内容	公共用地先行取得事業を平成30年度から統合				
	款	公債費			事業所管課	都市局道路安全室道路総務課				
	項	公債費			連絡先	(078)918-5031				
	目	利子			自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 25 年度		
	事業	長期債利子			根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他	
	5-2 交通体系の構築				委託		指定管理			
<b>個別計画</b>										

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	一般国道2号明石駅前交差点改良事業にかかる公共用地先行取得債 先行取得債(利息)を償還すること。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	平成28年度				
	○償還金 元金	254,702千円			
	○償還金 利子	829千円			
	平成29年度				
○償還金 元金	130,089千円				
○償還金 利子	71千円				
平成30年度					
○償還金 元金	4,050千円(見込み)				
○償還金 利子	50千円(見込み)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	829	9,930	10,759	829	0	0	9,930	正規	0.30	アルバイト	0.00
29当初予算	1,000	7,040	8,040	1,000	0	0	7,040	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	71	7,040	7,111	71	0	0	7,040	任期付	0.00	合計	0.30
30当初予算	50	2,430	2,480	50	0	0	2,430				

<b>29年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>30年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	
		償還金利子及び割引料	71			償還金利子及び割引料	償還金(利子)	50
	<b>合計</b>		71		<b>合計</b>		50	

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-008	事務事業名	国道2号改良事業用地先行取得事業 ほか1事業
------	----------------	-------	------------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
国から委託を受け、用地の先行取得を行ってきたが、用地等の取得は平成27年度で終了している。平成28年度は建物の移転完了にともない用地取得費などの残額を支払った。平成29年度からは償還事務のみを行っている。なお当該償還事務は平成30年度で終了する。						

# 平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名 一般会計繰出金		新規/継続	新規事業	整理番号	0157201000 - 009		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	公共用地取得事業	事業の分割/ 統合の内容				
	款	諸支出金	事業所管課	都市局道路安全室道路総務課			
	項	繰出金	連絡先	(078)918-5031			
	目	繰出金	自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 30 年度	
	事業	一般会計繰出金	根拠法令 ・要綱等				
施策分野							
個別計画							
		実施方法		直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	
事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）						
	一般国道2号明石駅前交差点改良事業にかかる公共用地先行取得の事務委託契約に基づく事務費を一般会計へ繰出金として支出する。						
	成果指標						
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値		
事業内容	○事務委託に基づく事務費を一般会計へ繰り出す。						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
28決算	0	0	0	0	0	0	0						
29当初予算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.30	アルバイト	0.00		
29決算		0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00		
30当初予算	43,900	2,430	46,330	12,800	0	31,100	2,430	任期付	0.00	合計	0.30		
29 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	30 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分（節）	内容	金額						
	合計		0		合計		43,900						

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157201000-009	事務事業名	一般会計繰出金
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>国から委託を受け、特別会計予算をもって用地の先行取得を行ってきたが、用地等の先行取得は平成27年度で終了している。平成28年度は建物の移転完了にともない用地取得費などの残額を支払った。平成29年度からは償還事務のみを行っている。当該一般会計繰出金をもって公共用地取得事業(特別会計予算)は終了する。</p>						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	街路灯新設・維持管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157203000 - 001			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課			
	<b>項</b>	土木管理費		<b>連絡先</b>	(078)918-5034			
	<b>目</b>	街路灯費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>事業</b>	街路灯新設・維持管理事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-2 交通体系の構築		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>								

**事業の目的**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 市管理の街路灯を適正に設置および維持管理することにより、夜間における市民の通行の安全確保を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況を指標とする。(新設件数/各自治会からの要望件数)	平成30年度	%	80
市民等からのランプ切れ通報に対する対応状況	市民等からのランプ切れ通報に対する対応状況を指標とする。(ランプ取替え件数/通報の件数)	平成30年度	%	100

**事業内容**

- ・街路灯は、道路利用者の夜間安全確保のため必要であり、平成30年3月末現在で、市内約20,000灯を管理している。
- ・事業としては、毎年約110灯の新設、既設街路灯の球換え、器具の改修、電気料金の支払いを行っている。
- ・街路灯の設置については、地元自治会からの要望に基づき、必要性や設置の可否を判断し対応している。また、市民からの球切れの通報に速やかに対応している。
- ・既設街路灯のLED化を進める街路灯整備事業3ヶ年計画の2年目として、道路照明灯及び防犯灯のLED灯への取替えを8,327灯実施した。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	216,938	5,550	222,488	0	90,500	0	131,988				
29当初予算	267,626	5,130	272,756	0	144,000	0	128,756	正規	0.66	アルバイト	0.00
29決算	237,701	5,130	242,831	0	123,000	0	119,831	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	218,078	7,101	225,179	0	107,500	0	117,679	任期付	0.65	合計	1.31

29年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	1		旅費	近接地内旅費	10
	需用費	消耗品費、印刷製本費(シール)、修繕料、光熱水費	80,705		需用費	消耗品費、印刷製本費(シール)、修繕料、光熱水費	76,568
	工事請負費	街路灯新設・取替工事	125,999		工事請負費	街路灯新設・取替工事	106,500
	原材料費	LED灯購入費	30,996		原材料費	LED灯購入費	35,000
	<b>合計</b>		237,701		<b>合計</b>		218,078

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-001	事務事業名	街路灯新設・維持管理事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況を指標とする。(新設件数/各自治会からの要望件数)			90	80	80
		平成30年度	%	80			
	市民等からのランプ切れ通報に対する対応状況	市民等からのランプ切れ通報に対する対応状況を指標とする。(ランプ取替え件数/通報の件数)			100	100	100
		平成30年度	%	100			
<b>指標で表せない成果</b>							
街路灯を維持管理することにより、夜間における道路通行の安全と犯罪の防止に繋がり、道路本体の維持補修に次いで、安全・安心への貢献度は高い。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>・今後の事業展開方針等としては、これまでは街路灯(道路照明灯・防犯灯)を新設する場合にLED灯を設置してきましたが、昨年度より市管理既設街路灯につきましても、街路灯整備事業3ヶ年計画を進め、順次LED灯に更新していきます。</p> <p>平成30年度末までに、LED化率について平成30年4月1日現在の81%から100%をめざし、通行の安全性を安定的に維持するとともに、長寿命化・省エネ化による環境負荷の低減と、維持管理コストの削減を図ります。</p>						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	屋外広告物簡易除却事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157203000 - 002				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計							
	<b>款</b>	土木費							
	<b>項</b>	道路橋りょう費							
	<b>目</b>	道路橋りょう総務費							
	<b>事業</b>	屋外広告物簡易除却事務事業							
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	5-2 交通体系の構築		<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課					
<b>個別計画</b>			<b>連絡先</b>	(078)918-5034					
			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 5 年度			
			<b>根拠法令・要綱等</b>	屋外広告物法及び明石市屋外広告物条例					
			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	道路上の違反広告物を撤去して美化することで道路環境の向上を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	看板等違反広告物撤去数	市道上の無許可設置看板の撤去数	平成30年度	枚	5,000

<b>事業内容</b>	①法及び市条例に基づき、市内道路上に無許可で放置された屋外広告物を撤去する。	
	②一定期間保管した後、広告物の持ち主から申し出の無いものについては、市で処分する。申し出のあったものについては、誓約書を提出させ返却する。	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	6,996	3,095	10,091	6,999	0	0	3,092	正規	0.33	アルバイト	0.00
29当初予算	7,018	1,917	8,935	7,190	0	0	1,745	再任用	0.00	その他	0.30
29決算	7,025	1,917	8,942	7,190	0	0	1,752	任期付	0.00	合計	0.63
30当初予算	6,982	3,513	10,495	0	0	0	10,495				

29年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	3		3	旅費	近接地内旅費
需用費	消耗品費、食糧費	4	4	需用費	消耗品費、食糧費	15	
委託料	屋外広告物除去業務委託	7,018	7,018	委託料	屋外広告物除去業務委託	6,963	
	<b>合計</b>		7,025		<b>合計</b>		6,982

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-002	事務事業名	屋外広告物簡易除却事務事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	看板等違反広告物撤去数	市道上の無許可設置看板の撤去数			3,798	5,684	5,000
		平成30年度	枚	5,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>中核市移行に伴い、明石市屋外広告物条例に基づき、引き続き現在の事業を継続する。                      なお、中核市移行に伴い、県からの屋外広告物条例等委任事務交付金はなくなった。</p>						

## 平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名 道路管理(一般)事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 003																			
		分割/統合																						
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容																				
	款	土木費		事業所管課	都市局道路安全室道路整備課																			
	項	道路橋りょう費		連絡先	(078)918-5034																			
	目	道路橋りょう総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明																	
	事業	道路管理事務事業		根拠法令 ・要綱等		明石市事務分掌規則第12条																		
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>														
		5-2 交通体系の構築			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>																
個別計画																								
事業の 目的・ 目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)																							
	庶務事務を適正かつ効率的に行う。																							
	成果指標																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">指標名</th> <th style="width: 40%;">考え方・定義・式</th> <th style="width: 10%;">目標年次</th> <th style="width: 10%;">単位</th> <th style="width: 20%;">目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>										指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値										
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値																				
事業内容	建物、設備、備品等の修繕並びに道路安全室資材倉庫及び書庫の管理。																							

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	186	5,832	6,018	0	0	0	6,018	正規	0.65	アルバイト	0.00
29当初予算	443	12,652	13,095	0	0	0	13,095	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	159	12,652	12,811	0	0	0	12,811	任期付	0.85	合計	1.50
30当初予算	271	7,560	7,831	0	0	0	7,831				

  

29年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	30年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費		消耗品費、修繕料、光熱水費		43	需用費	
委託料		土木部資材倉庫及び書庫警備業務委託	116	委託料		土木部資材倉庫及び書庫警備業務委託	117
	合計		159		合計		271

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-003	事務事業名	道路管理(一般)事務事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
引き続き適正な資材倉庫の管理を行う。						

# 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	道路維持補修事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157203000 - 004		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	道路橋りょう費					
	<b>目</b>	道路維持費					
	<b>事業</b>	道路維持補修事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課				
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5034			
<b>個別計画</b>		<b>自治/法定</b>		自治事務		<b>開始年度</b>	不明
		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法第42条、45条、道路の維持修繕管理要領について(昭和37年8月28日道発368号道路局長通達ほか)				
			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
				委託	○	指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市道及び法定外道路の道路構造物及び付属施設等、道路環境を良好に保ち、かつ安全に通行できるよう適切に維持管理を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	市民等からの通報及びパトロール異常箇所発見数	道路モニターや市民等からの通報件数及び職員パトロールによる異常箇所発見数	平成30年度	件	2,500
	道路維持補修工事箇所件数	道路構造物の老朽化や損傷箇所の機能回復、道路の機能改善を目的とした道路維持補修工事箇所数。	平成30年度	件	1,200
<b>事業内容</b>	請負業者による単価契約工事で、道路構造物及び道路附属物の維持補修工事(道路維持補修、舗装補修、安全防护柵新設補修、道路反射鏡・道路標識新設補修、区画線・道路標示新設補修)と、委託による除草作業、道路清掃、駅自由通路及び道路施設に関する清掃及び保守管理業務を行っている。				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	534,360	120,133	654,493	39,143	40,300	226	574,824				
29当初予算	471,436	108,369	579,805	6,350	5,300	181	567,974	正規	8.81	アルバイト	0.00
29決算	506,011	108,369	614,380	2,500	9,800	181	601,899	再任用	0.40	その他	0.95
30当初予算	467,481	83,049	550,530	2,500	0	182	547,848	任期付	2.84	合計	13.00

29年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	10		旅費	近接地内旅費	200
需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費、光熱水費	15,070	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費、光熱水費	19,171		
役務費	都市情報提供システムほか通信料	490	役務費	都市情報提供システムほか通信料	1,000		
委託料	道路関連施設維持管理業務ほか	99,617	委託料	道路関連施設維持管理業務ほか	113,889		
工事請負費	道路舗装補修工事ほか	390,143	工事請負費	道路舗装補修工事ほか	331,814		
その他	使用料及び賃借料、負担金備品購入費	681	その他	使用料及び賃借料、負担金備品購入費	1,407		
	<b>合計</b>		506,011		<b>合計</b>		467,481

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-004	事務事業名	道路維持補修事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	市民等からの通報及びパトロール異常箇所発見数	道路モニターや市民等からの通報件数及び職員パトロールによる異常箇所発見数			1,300	1,300	1,300
		平成30年度	件	2,500			
	道路維持補修工事箇所件数	道路構造物の老朽化や損傷箇所の機能回復、道路の機能改善を目的とした道路維持補修工事箇所数。			1,200	1,200	1,200
		平成30年度	件	1,200			
<b>指標で表せない成果</b>							
道路の陥没や自然災害による道路の冠水等に対して、緊急工事や補修工事を行なった。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
維持管理の対象物は年々増加しており、また、昨今多発しているゲリラ豪雨等の自然災害による被害を未然に防ぐために、一層の整備、補修工事の充実、更なる効率化を図る必要がある。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名	街路樹維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 005		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費					
	項	道路橋りょう費	事業所管課	都市局道路安全室道路整備課			
	目	道路維持費	連絡先	(078)918-5034			
	事業	街路樹維持管理事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度	
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	道路法第42条、道路の維持修繕管理要領について (昭和37年8月28日道発368号道路局長通達ほか)			
	5-2 交通体系の構築			実施方法	直営	○	補助・助成
個別計画			委託		○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市道及び法定外道路の街路樹を適切に維持管理し、道路環境を整備すると共に市民の安全を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	街路樹維持管理に関する苦情、要望件数	市民等より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受けた件数。	平成30年度	件	450

事業内容	<p>①委託業者に街路樹の剪定、植樹・伐採等、工事に伴う移植等を委託</p> <p>②駅前線ほか植栽内自動散水管理業務等を委託 上記委託業者への指示、報告及び突発的な苦情対応を行っている。</p>
------	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	68,608	4,048	72,656	0	0	0	72,656	正規	0.95	アルバイト	0.00
29当初予算	60,552	6,291	66,843	0	0	0	66,843	再任用	0.00	その他	0.25
29決算	65,061	6,291	71,352	0	0	0	71,352	任期付	0.30	合計	1.50
30当初予算	60,552	9,205	69,757	0	0	0	69,757				

29年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	5		10	旅費	近接地内旅費
需用費	街路維持管理にかかる消耗品費、光熱水費等	1,024	2,088	需用費	街路維持管理にかかる消耗品費、光熱水費等	2,088	
委託料	街路樹の剪定や自動散水等の維持管理に要する費用	64,032	58,454	委託料	街路樹の剪定や自動散水等の維持管理に要する費用	58,454	
	合計		65,061		合計		60,552

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-005	事務事業名	街路樹維持管理事業
------	----------------	-------	-----------

<b>事業の成果</b>	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	街路樹維持管理に関する苦情、要望件数	市民等より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受け付けた件数。			450	450	450
		平成30年度	件	450			
<b>指標で表せない成果</b>							
街路樹の剪定、伐採等を定期的に行い、道路環境を安全、快適に保持するよう努めた。							

<b>事業の評価・今後の方向性</b>	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
引き続き、現在の街路樹委託事業を継続する。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名	江井ヶ島松陰新田線道路事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 006			
				分割/統合						
関連 予算 科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容					
	款	土木費			事業所管課		都市局道路安全室道路整備課			
	項	道路橋りょう費			連絡先		(078)918-5034			
	目	道路新設改良費			自治/法定		自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	事業	江井ヶ島松陰新田線道路事業			根拠法令・要綱等		道路法			
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画		5-2 交通体系の構築					委託	指定管理		
個別計画		新たな道路整備プログラム								

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	大久保地区、西明石地区における国道2号などの道路の慢性的な渋滞を抜本的に解消し、市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	H35	百万円	8,170

事業 内容	<全体> ①事業期間 H28～H35 ②概算事業費 1,400百万円 ③事業延長 1,500m ④工事内容 道路新設工事				
	<H28> (単独事業) ・調査検討 <H29> (補助事業) ・測量・調査・設計 (単独事業) ・調査等				
	<H30> (補助事業) ・測量・調査・設計・事業用地購入 (単独事業) ・調査等				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	8,137	4,860	12,997	0	8,100	0	4,897	正規	0.90	アルバイト	0.00
29当初予算	33,000	7,524	40,524	16,500	16,500	0	7,524	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	5,919	7,524	13,443	3,255	2,600	0	7,588	任期付	0.00	合計	0.90
30当初予算	100,000	7,290	107,290	46,200	53,800	0	7,290				

29 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	30 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
	委託料	測量業務委託	5,919		委託料	測量・土質調査・詳細設計・交通 量調査等	37,200
					公有財産購入 費	用地購入	62,800
	合計		5,919		合計		100,000

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-006	事務事業名	江井ヶ島松陰新田線道路事業
------	----------------	-------	---------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益					
		H35	百万円	8,170			
指標で表せない成果							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
基礎情報を把握し、関連都市計画と整合を取りながら事業に取り組んでいく。						

# 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	道路新設改良事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 007		
		分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	款	土木費		<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課		
	項	道路橋りょう費	<b>連絡先</b>	(078)918-5034			
	目	道路新設改良費	<b>自治/法定</b>	自治事務	開始年度	不明	
	事業	道路新設改良事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	5-2 交通体系の構築			委託		指定管理	
<b>個別計画</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	日々の暮らしの安全性を高めるとともに、快適で円滑に通行できる空間を確保するため、生活道路の整備を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
整備路線数	利便性・安全性の改善を図るための道路整備	H32	路線	5	

<b>事業内容</b>	<p>&lt;H25&gt; (補助事業) ・明石市中心市街地地区 (単独事業) ・大久保49号道路改良工事 ・八木5号線測量委託 ・大久保136号線道路改良工事 ・道路用地管理業務</p> <p>&lt;H26&gt; (補助事業) ・明石市中心市街地地区 (単独事業) ・魚住57号線道路改良工事 ・道路用地管理業務</p> <p>&lt;H27&gt; (補助事業) ・明石市中心市街地地区 (単独事業) ・道路用地管理業務・スミ切り改良事業</p> <p>&lt;H28&gt; (補助事業) ・明石市中心市街地地区 (単独事業) ・道路用地管理業務・スミ切り改良事業</p> <p>&lt;H29&gt; (単独事業) ・道路用地管理業務・スミ切り改良事業 ・魚住57号線災害防除工事</p> <p>&lt;H30&gt; (補助事業) ・八木地内道路、林崎松江海岸アクセス道路、大久保町地内道路 (単独事業) ・道路用地管理業務、スミ切り改良事業</p>
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	113,898	12,960	126,858	52,825	54,300	0	19,733	正規	1.79	アルバイト	0.00
29当初予算	76,316	15,543	91,859	24,000	45,800	1,581	20,478	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	19,060	15,543	34,603	0	11,500	0	23,103	任期付	0.00	合計	1.79
30当初予算	116,769	14,499	131,268	44,880	65,800	1,574	19,014				

<b>29年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>30年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	委託料	調査業務委託	3,993		委託料	用地測量・路線測量・設計等	21,400
	工事請負費	道路改良工事等	11,594		工事請負費	道路改良工事等	48,340
	その他	使用料、負担金、事務費等	3,473		公有財産購入費	用地購入	41,020
					その他	報償費、使用料、負担金、事務費等	6,009
<b>合計</b>			19,060	<b>合計</b>			116,769

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-007	事務事業名	道路新設改良事業
------	----------------	-------	----------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	整備路線数	利便性・安全性の改善を図るための道路整備			1	1	4
		H32	路線	5			
<b>指標で表せない成果</b>							
地区内で発生した自動車交通を安全に、効率良く幹線道路へ導く。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
限られた財源の中で事業を行っていることへの理解を求め、地元自治会等と綿密な協議等を行い、整備の優先順位などを踏まえて取り組んでいく。						

# 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	狭あい道路整備事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157203000 - 008		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課		
	<b>項</b>	道路橋りょう費		<b>連絡先</b>	(078)918-5034		
	<b>目</b>	道路新設改良費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 22 年度
	<b>事業</b>	狭あい道路整備事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	建築基準法・道路法		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
	5-2 交通体系の構築		委託		指定管理		
<b>個別計画</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	通風・採光・日照など良好な住環境を守るとともに、地震や火災等の災害時の避難・消防活動を確保するため狭あいな道路の改善を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	改善率	市内における緊急車両の通行に特に支障をきたす路線の改善	H30	%	10

<b>事業内容</b>	事業内容 ・用地測量 ・道路拡幅工事 ・用地買収 ・物件補償 平成22年度実績 ・3件 平成23年度実績 ・11件 平成24年度実績 ・12件 平成25年度実績 ・13件 平成26年度実績 ・15件 平成27年度実績 ・16件 平成28年度実績 ・10件 平成29年度実績 ・23件 平成30年度予定 ・20件
-------------	---

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	29,785	12,320	42,105	12,059	17,600	0	12,446	正規	1.29	アルバイト	0.00
29当初予算	46,000	14,093	60,093	19,800	26,200	0	14,093	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	36,780	14,093	50,873	18,237	18,200	0	14,436	任期付	1.00	合計	2.29
30当初予算	66,000	13,149	79,149	29,166	36,800	0	13,183				

<b>29年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>30年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	委託料	分筆・測量委託	10,298		委託料	設計委託	21,500
	工事請負費	道路整備工事	23,280		工事請負費	道路整備工事	23,000
	公有財産購入費	用地購入	3,159		公有財産購入費	用地購入	16,000
	補償補填及び賠償金	物件除去補償	43		補償補填及び賠償金	物件等移転補償	5,500
	<b>合計</b>		36,780		<b>合計</b>	66,000	

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-008	事務事業名	狭あい道路整備事業
------	----------------	-------	-----------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	改善率	市内における緊急車両の通行に特に支障をきたす路線の改善			10	10	10
		H30	%	10			
	指標で表せない成果						
	通行の利便性向上に加えて ・通風、採光、日照等良好な住環境を守る ・地震や火災等の災害時の避難・消防活動を助ける など、良好な住環境の確保と都市機能の向上を図る						

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	社会整備資本交付金により、狭隘事業を進めていく。					

# 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	交通安全施設整備事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157203000 - 009	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	土木費				
	<b>項</b>	交通安全対策費				
	<b>目</b>	交通安全施設整備費				
	<b>事業</b>	交通安全施設整備事業				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課			
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5034		
<b>個別計画</b>	総合交通計画	<b>自治/法定</b>		自治事務		<b>開始年度</b>
			<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法・バリアフリー新法		
<b>実施方法</b>	直営	○		補助・助成		その他
		委託	○	指定管理		

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 歩行者をはじめ、多様な交通が共存できる道路空間を確保するため、交通安全対策とバリアフリー化の両面から整備を図る。  
 橋梁及び道路舗装の損傷等を調査し、その結果に基づき計画的な修繕を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
橋梁長寿命化修繕計画	橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕箇所数	平成30年度	橋	4
舗装修繕計画	舗装修繕計画に基づく修繕箇所数	平成30年度	路線	1

**事業内容**

<H28>  
 (補助事業) ・朝霧165号線(朝霧駅前広場)・魚住25号線道路改良事業・市内通学路安全対策  
 ・大久保地内道路外4線・生活道路歩行者安全対策・自転車利用環境向上計画  
 ・二見142号線・二見150号線  
 (単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業

<H29>  
 (補助事業) ・明石中央42号線道路改良・朝霧165号線(朝霧駅前広場)・大久保地内道路外4線  
 ・市内通学路安全対策・踏切安全対策・自転車利用環境整備・二見142号線  
 ・大道町道路改良工事・皿池橋ほか13橋・魚住14-1号橋架替工事・藤江人道橋架替工事・横断歩道橋定期点検  
 ・舗装修繕計画策定事業・道路附属物定期点検  
 (単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業・道路照明柱修繕工事

<H30>  
 (補助事業) ・市内通学路安全対策・二見142号線・生活道路歩行者安全対策  
 ・踏切安全対策・自転車利用環境整備  
 ・道路橋定期点検・大久保42号線ほか11路線・魚住210号線ほか2路線・林船上39号線ほか2路線・横断歩道橋定期点検  
 ・川西7号橋ほか10橋  
 (単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業・道路附属物改修工事

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	184,723	32,400	217,123	81,960	95,900	0	39,263	正規	3.94	アルバイト	0.00
29当初予算	666,934	26,073	693,007	310,750	355,200	0	27,057	再任用	0.00	その他	0.30
29決算	550,968	26,073	577,041	250,686	293,200	0	33,155	任期付	0.00	合計	4.24
30当初予算	794,574	32,754	827,328	363,077	430,700	0	33,551				

区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
委託料	用地測量等業務委託	121,931	30年度当初予算事業費明細	委託料	工事委託、用地測量等	407,000
工事請負費	道路改良工事等	394,889		工事請負費	道路改良工事	337,240
公有財産購入費	用地購入	14,182		公有財産購入費	用地購入	16,000
補償補填及び賠償金	物件移転補償	18,842		補償補填及び賠償金	物件移転補償	5,800
その他	ヤード借地料、事務費等	1,124		負担金補助及び交付金	県負担金	28,000
				その他	使用料、事務費等	534
<b>合計</b>		550,968		<b>合計</b>		794,574

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-009	事務事業名	交通安全施設整備事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	橋梁長寿命化修繕計画	橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕箇所数			3	2	4
		平成30年度	橋	4			
	舗装修繕計画	舗装修繕計画に基づく修繕箇所数			1	0	1
		平成30年度	路線	1			
<b>指標で表せない成果</b>							
予防・保的に修繕することで市民が安心して暮らせるようになる							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
安全安心のまちづくりの実現に向けて、橋梁長寿命化修繕計画及び舗装修繕計画に基づいた道路施設の修繕事業を進める。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)	新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 010		
		分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費					
	項	交通安全対策費					
	目	交通安全施設整備費					
	事業	あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課			
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5034			
<b>個別計画</b>	総合交通計画		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 18 年度	
			<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法			
<b>実施方法</b>			直営	○	補助・助成		その他
			委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>				
	交通管理者と道路管理者が一体となって面的かつ総合的な事故抑止対策を行うことにより、歩行者等の安全な通行を確保することを図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	交通事故発生件数	交通事故発生件数(暦年)	H31	件	1,400以下

<b>事業内容</b>	<全体>				
	①事業期間 H21~H31				
	②概算事業費 1,030百万円				
	③地区面積 165ha				
	④工事内容				
	i) 幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備				
	ii) ゾーン対策: 歩車共存道路の整備、路側のカラー化や防護柵の設置等				
	<H24>				
	・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・道路拡幅工事)				
	・魚住118号線外10線、魚住210号線交差点改良				
<H25>					
・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償)					
・魚住118号線外10線					
<H26>					
・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償)					
<H27>					
・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・道路拡幅工事)					
<H28>					
・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・踏切拡幅工事)					
<H29>					
・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・道路拡幅工事・踏切拡幅工事)					
<H30>					
・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・踏切拡幅工事)					

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	88,793	8,910	97,703	48,298	40,300	0	9,105	正規	1.59	アルバイト	0.00
29当初予算	171,000	11,493	182,493	82,500	88,500	0	11,493	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	75,600	11,493	87,093	40,270	27,600	0	19,223	任期付	0.00	合計	1.59
30当初予算	120,000	12,879	132,879	57,200	62,800	0	12,879				

<b>29年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>30年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	委託料	JR工事委託	30,008		委託料	JR工事委託等	102,000
	工事請負費	道路改良工事	25,480		公有財産購入費	用地購入	9,000
	公有財産購入費	用地購入	18,972		補償補填及び賠償金	移転補償	9,000
	補償補填及び賠償金	物件移転補償	1,140				
	<b>合計</b>		<b>75,600</b>		<b>合計</b>		<b>120,000</b>

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-010	事務事業名	あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)
------	----------------	-------	---------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	交通事故発生件数	交通事故発生件数(暦年)			1,700	1,700	1,700
		H31	件	1,400以下			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
交付金等財源の確保、事業路線の緊急度を勘案し、一般財源の削減を図りながら、安全安心のまちづくりの実現に向け事業を展開していく						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b> 河川等改修事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 011		
		分割/統合	事業の統合				
関連 予算 科目	会計	一般会計					
	款	土木費					
	項	河川費					
	目	河川費					
	事業	河川等改修事業					
<b>施策分野</b>		4 生活・環境分野					
		4-1 防災・生活安全対策の推進					
<b>個別計画</b>							
事業 の 目的 ・ 目標		<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>					
		全市民、施設利用者 市内の河川、水路等について、利水及び排水機能を確保し、都市環境の保全に努める。 樋門の維持管理等を適正に実施する。					
		<b>成果指標</b>					
		<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>	
		水路維持補修工事箇所件数	水路の老朽化や損傷箇所機能回復や改善を目的とした水路維持補修工事件数	平成30年度	件	120	
事業 内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内に設置されている延長約480kmのうち約4分の3を占めている市街化区域の水路の補修、清掃等の水路機能の確保。</li> <li>・水路に係りて地元自治会、水利組合等からの要望・苦情等（年間約200件）を受け改修工事を実施。</li> <li>・樋門点検</li> <li>・播磨高潮対策事業促進期成同盟会年会費</li> <li>・兵庫県治水・防災協会年会費</li> </ul>					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	45,270	972	46,242	0	0	0	46,242				
29当初予算	47,683	1,563	49,246	0	0	0	49,246	正規	0.72	アルバイト	0.00
29決算	44,764	1,563	46,327	0	0	0	46,327	再任用	0.30	その他	0.10
30当初予算	47,817	7,672	55,489	0	0	0	55,489	任期付	0.20	合計	1.32

  

29年度 決算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額	30年度 当初 予算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額
		旅費	研修旅費等		27		旅費
	需用費	設計書印刷、河川管理施設修繕等	414		需用費	設計書印刷、河川管理施設修繕等	678
	委託料	境界確定測量委託	0		委託料	境界確定測量委託	1,890
	工事請負費	市内水路維持補修工事	44,234		工事請負費	市内水路維持補修工事	45,000
	負担金補助及び交付金	負担金等	89		負担金補助及び交付金	負担金等	174
	<b>合計</b>		44,764		<b>合計</b>		47,817

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-011	事務事業名	河川等改修事業
------	----------------	-------	---------

<b>事業の成果</b>	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	水路維持補修工事箇所 件数	水路の老朽化や損傷箇所の機能回復や改善を 目的とした水路維持補修工事件数			127	139	120
		平成30年度	件	120			
<b>指標で表せない成果</b>							
市民からの要望・苦情等を迅速に処理することで成果を上げている。							

<b>事業の評価・今後の方向性</b>	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
今後も適切な水路施設の維持・補修を行い、利水及び排水機能の維持に努める。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	河川美化事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157203000 - 012		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	河川費					
	<b>目</b>	河川費					
	<b>事業</b>	河川美化事業					
<b>事業所管課</b>		都市局道路安全室道路整備課					
<b>連絡先</b>		(078)918-5034					
<b>自治/法定</b>		自治+法定	<b>開始年度</b> 不明				
<b>根拠法令・要綱等</b>		地方自治法、明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例、美化事業委託契約(相手方:兵庫県)					
<b>実施方法</b>		直営	○	補助・助成		その他	
		委託		指定管理			
<b>個別計画</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>				
	全市民、施設利用者 明石市内の二級河川(7河川)について、兵庫県からの委託を受け、河川区域の塵芥・雑草等を除去することにより、環境美化と周辺的生活環境の保全を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	環境美化と生活環境の保全	二級河川(7河川)の河川区域の塵芥・雑草等を除去する。	平成30年度	m <sup>2</sup>	155,000

<b>事業内容</b>	①二級河川(7河川)の草刈及び塵芥処分 明石市内の二級河川(朝霧川・伊川・明石川・谷八木川・赤根川・瀬戸川・清水川)における河川敷きの草刈、塵芥処分を概ね年2回程度実施する予定。平成28年度、29年度は155,000m <sup>2</sup> の草刈りを実施。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	11,365	972	12,337	7,200	0	0	5,137				
29当初予算	10,799	1,563	12,362	7,200	0	0	5,162	正規	0.37	アルバイト	0.00
29決算	10,890	1,563	12,453	7,200	0	0	5,253	再任用	0.15	その他	0.05
30当初予算	10,800	3,809	14,609	7,200	0	0	7,409	任期付	0.06	合計	0.63

29年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地出張旅費	21			旅費	近接地出張旅費
需用費	事務用品	382		需用費	事務用品	386	
委託料	県管理河川環境整備委託	10,487		委託料	県管理河川環境整備委託	10,392	
<b>合計</b>			10,890	<b>合計</b>			10,800

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-012	事務事業名	河川美化事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	環境美化と生活環境の 保全	二級河川(7河川)の河川区域の塵芥・雑草等を 除去する。			155,000	155,000	155,000
		平成30年度	m <sup>2</sup>	155,000			
指標で表せない成果							

事業の 評価・ 今後の 方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も市民の要望に対して、委託者である兵庫県と調整を行い、環境美化と周辺的生活環境の保全を図る。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名 排水路浚渫事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 013						
		分割/統合									
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容							
	款	土木費		事業所管課	都市局道路安全室道路整備課						
	項	河川費		連絡先	(078)918-5034						
	目	河川費		自治/法定	自治+法定	開始年度	不明				
	事業	排水路浚渫事業		根拠法令 ・要綱等		地方自治法、明石市法定外公共物管理条例					
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
		4-1 防災・生活安全対策の推進				委託		指定管理			
個別計画											

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	全市民、施設利用者 水路内に堆積した土砂、ヘドロ等を除去し水路の機能回復を行い、治水対策及び地域住民の生活環境の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	治水対策及び生活環境の向上	地域住民の健全な生活環境の向上を図るため、水路の浚渫を行う。	平成30年度	件	90
事業 内容	市街化区域内の水路等について、悪臭の原因となるゴミや流水を阻害している土砂等の除去を地元自治会等から要望を受けている。また、梅雨や台風時期及び、降雨が予想される時には、事前に市内のスクリーン(27箇所)の清掃を行っている。平成27年度72件、平成28年度116件、平成29年度80件実施している。				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	30,279	972	31,251	0	0	0	31,251	正規	0.46	アルバイト	0.00
29当初予算	30,000	1,563	31,563	0	0	0	31,563	再任用	0.15	その他	0.05
29決算	30,723	1,563	32,286	0	0	0	32,286	任期付	0.10	合計	0.76
30当初予算	30,000	4,646	34,646	0	0	0	34,646				

29 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	30 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
		工事請負費	排水路浚渫工事		30,723		工事請負費
	合計		30,723		合計		30,000

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-013	事務事業名	排水路浚渫事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	治水対策及び生活環境の向上	地域住民の健全な生活環境の向上を図るため、水路の浚渫を行う。			116	80	90
		平成30年度	件	90			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
土砂の堆積を減少させる対策として水路の複断面化を推進し、浚渫事業の経費削減に取り組むとともに、それまでの間は従前の手法で生活環境の向上に努める。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	山陽電鉄連続立体交差第2期事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157203000 - 014			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	土木費						
	<b>項</b>	都市計画費						
	<b>目</b>	山陽高架対策費						
	<b>事業</b>	山陽電鉄連続立体交差第2期事業						
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	都市計画法・踏切道改良促進法				
	5-2 交通体系の構築			<b>実施方法</b>	直営		補助・助成	
<b>個別計画</b>	新たな道路整備プログラム		委託			指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	道路交通の円滑化や電車運行の安全化とともに周辺市街地の生活環境や都市機能の向上が図られ、また、駅前広場・側道の整備などにより、地域の活性化を促進する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
事業区間内の踏切事故数	連続立体交差事業により、9箇所の踏切が除去されることにより、事業区間内の踏切事故を根絶することが出来る。	H28	件	0	
沿道土地利用の増進	周辺地域の生活環境や都市機能の向上が図られた結果、建築的土地利用の増進を促し、沿道の人口増に繋がる。	H35	戸	100	

<b>事業内容</b>	<b>（経常予算）</b>	
	都市計画決定：(当初) 昭和52年11月18日	
	:(変更) 平成13年10月23日	
	事業認可：平成14年3月25日	
	事業期間：平成13(2001)年度～平成29(2017)年度	
	【高架本体】(県事業)	
	延長L=1,891m(明石川～林崎松江海岸駅)、除却踏切9箇所、交差道路9路線(うち都市計画道路4路線)	
	【大坪線】(市事業)	
	W=14m L=150m 西新町駅前広場 A=約4,700㎡	
	【関連側道】	
(県事業)・4号線 L=350m ・5号線 L=430m ・6号線 L=280m ・11号線 L=190m		
(市事業)・7号線 L=430m ・8号線 L=270m ・10号線 L=330m		
【事業経過】		
平成14年度～:測量調査・用地買収着手 平成19年度～:明石川橋梁工事着手		
平成20年度 :保守基地移転完了 平成21年度～:仮線工事着手		
平成23年度 :仮線切替(6/18)・高架本体工事着手(基礎杭) 平成24年度 :高架本体工事継続		
平成25年度 :高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会発足		
平成26年度 :高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会継続・駅前広場、側道詳細設計		
平成27年度 :高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会継続・駅前広場、側道詳細設計・道路新設工事 高架切替(6/20)		
平成28年度 :高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会継続・駅前広場、道路新設工事		
平成29年度 :高架本体工事継続・山電沿線まちづくり協議会継続・駅前広場、道路新設工事		
平成30年度 :駅前広場新設工事		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	376,331	14,260	390,591	39,700	276,500	0	74,391				
29当初予算	652,960	14,093	667,053	377,555	271,900	0	17,598	正規	1.30	アルバイト	0.00
29決算	545,690	14,093	559,783	111,181	131,000	0	317,602	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	124,610	10,530	135,140	50,160	74,000	0	10,980	任期付	0.00	合計	1.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
委託料	現場管理委託等	21,976	委託料	現場管理委託	18,000
工事請負費	道路新設工事等	471,092	工事請負費	駅前広場新設工事	106,200
公有財産購入費	用地購入	45,022	その他	事務費等	410
負担金補助及び交付金	山陽電鉄連続立体交差第2期事業負担金等	7,387			
その他	事務費等	213			
<b>合計</b>		545,690	<b>合計</b>		124,610

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-014	事務事業名	山陽電鉄連続立体交差第2期事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	事業区間内の踏切事故数	連続立体交差事業により、9箇所の踏切が除去されることにより、事業区間内の踏切事故を根絶することが出来る。			0	0	0
		H28	件	0			
	沿道土地利用の増進	周辺地域の生活環境や都市機能の向上が図られた結果、建築的土地利用の増進を促し、沿道の人口増に繋がる。			1	3	40
		H35	戸	100			
<b>指標で表せない成果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・除去される踏切で遮断されていた道路交通の円滑化が図られることで、市内の交通ネットワーク機能が向上する。</li> <li>・高架化された駅のバリアフリー化が図られることで、公共交通利用者の利便性が向上する。</li> <li>・高架下空間の公共利用により、地域のまちづくりに寄与する。</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
平成30年度末の駅前広場完成を目標に、主に工事期間中の交通処理等について、関係機関と綿密に調整しながら事業を進めていく。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	街路一般事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157203000 - 015		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課		
	<b>項</b>	都市計画費		<b>連絡先</b>	(078)918-5034		
	<b>目</b>	街路事業費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明
	<b>事業</b>	街路一般事務事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法 都市計画法		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	5-2 交通体系の構築			委託		指定管理	
<b>個別計画</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	幹線道路等の整備を効率的に進めるため、職員の能力の向上を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	都市計画道路の整備率	都市計画道路の整備を目的とした事務経費であるので、進捗率を指標とする。	H30	%	64

<b>事業内容</b>	<H24> (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費 <H25> (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費 <H26> (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費 <H27> (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費 ・Think Our Street推進委員会事務費 <H28> (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費 <H29> (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費 <H30> (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費
-------------	---

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	2,113	3,730	5,843	0	0	0	5,843	正規	0.38	アルバイト	0.00
29当初予算	3,233	3,419	6,652	0	0	0	6,652	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	1,699	3,419	5,118	0	0	0	5,118	任期付	0.50	合計	0.88
30当初予算	2,983	4,428	7,411	0	0	0	7,411				

29年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	227		旅費	近接地旅費等	292
需用費	事務用品、被服購入費、地元説明会お茶等	479	需用費	事務用品、被服購入費、地元説明会お茶等	586		
使用料及び賃借料	コピー使用料等	393	負担金補助及び交付金	研修出席負担金等	675		
負担金補助及び交付金	研修出席負担金等	600	使用料及び賃借料	コピー使用料等	1,430		
	<b>合計</b>		1,699	<b>合計</b>	2,983		

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-015	事務事業名	街路一般事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	都市計画道路の整備率	都市計画道路の整備を目的とした事務経費であるので、進捗率を指標とする。			63	64	64
		H30	%	64			
<b>指標で表せない成果</b>							
事務的経費が各都市計画道路整備事業にもたらした効果。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
継続して実施する。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	街路整備事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157203000 - 016		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	都市計画費					
	<b>目</b>	街路事業費					
	<b>事業</b>	街路整備事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課				
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5034			
<b>個別計画</b>		<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
			<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法 都市計画法			
<b>実施方法</b>		直営	○	補助・助成		その他	
		委託	○	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	幹線道路等の整備を効率的に進めるため、事業用地等を適正かつ安全に管理する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	点検での改善点	5月、7月、12月に行う施設一斉点検における異常箇所数	H30	箇所	0

<b>事業内容</b>	<H26> (単独事業) ・事業用地管理委託、工事 ・物件調査単価更正委託 ・測量分筆登記委託				
	<H27> (単独事業) ・事業用地管理委託、工事 ・物件調査単価更正委託 ・測量分筆登記委託				
	<H28> (単独事業) ・事業用地管理委託、工事				
	<H29> (単独事業) ・事業用地管理等委託 ・整備等工事				
	<H30> (単独事業) ・事業用地管理等委託 ・整備等工事 ・用地取得				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	7,629	5,350	12,979	0	6,300	0	6,679	正規	0.89	アルバイト	0.00
29当初予算	21,110	7,443	28,553	0	16,000	0	12,553	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	9,780	7,443	17,223	0	6,500	0	10,723	任期付	0.50	合計	1.39
30当初予算	14,110	8,559	22,669	0	9,000	0	13,669				

<b>29年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>30年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	委託料	事業用地除草等委託	3,800		委託料	測量、物件調査等	5,200
	工事請負費	用地管理等工事	4,682		工事請負費	用地管理フェンス工事等	7,000
	その他	消耗品費、ヤード借地料等	1,298		公有財産購入費	用地費	1,000
					その他	報償費、消耗品費、不動産鑑定手数料、備品購入費	910
	<b>合計</b>		9,780		<b>合計</b>	14,110	

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-016	事務事業名	街路整備事業		
------	----------------	-------	--------	--	--

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	点検での改善点	5月、7月、12月に行う施設一斉点検における異常箇所数			0	0	0
		H30	箇所	0			
<b>指標で表せない成果</b>							
近隣住民にわかりやすく、円滑な事業の推進。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
財源の確保、事業路線の緊急度を勘案し、一般財源の削減を図りながら、事業を展開していく。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	県施行街路事業負担金			<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157203000 - 017			
				<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計			<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	土木費			<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課				
	<b>項</b>	都市計画費			<b>連絡先</b>	(078)918-5034				
	<b>目</b>	街路事業費			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明		
	<b>事業</b>	県施行街路事業負担金			<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法 都市計画法				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野			<b>実施方法</b>	直営		補助・助成	○	その他	○
	5-2 交通体系の構築				委託		指定管理			
<b>個別計画</b>	新たな道路整備プログラム									

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>								
	朝霧二見線など市内の拠点交通を担う都市計画道路の整備拡充を促進する。								
	<b>成果指標</b>								
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>				

<b>事業内容</b>	<H24> (起債事業) ・黒橋線整備負担金 ・朝霧二見線整備負担金 <H25> (起債事業) ・朝霧二見線整備負担金 <H26> (起債事業) ・朝霧二見線整備負担金 <H27> (起債事業) ・朝霧二見線整備負担金 <H28> (起債事業) ・朝霧二見線整備負担金 <H29> (起債事業) ・朝霧二見線整備負担金 <H30> (起債事業) ・朝霧二見線整備負担金								
-------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	84,670	6,190	90,860	0	84,600	0	6,260	正規	0.79	アルバイト	0.00
29当初予算	232,075	7,443	239,518	0	232,000	0	7,518	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	84,675	7,443	92,118	0	84,600	0	7,518	任期付	0.00	合計	0.79
30当初予算	121,263	6,399	127,662	0	121,200	0	6,462				

29年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		負担金補助及び交付金	県施行街路事業負担金		84,675		負担金補助及び交付金
	<b>合計</b>		84,675		<b>合計</b>		121,263

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-017	事務事業名	県施行街路事業負担金		
------	----------------	-------	------------	--	--

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
黒橋線及び朝霧二見線など市内の拠点交通を担う都市計画道路の整備により、安全安心のまちづくりを推進する							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
県から事業についての資料提供を受け、負担内容を精査確認しながら本事業を進めていく。						

# 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	山手環状線街路事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157203000 - 018	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	土木費				
	<b>項</b>	都市計画費				
	<b>目</b>	街路事業費				
	<b>事業</b>	山手環状線街路事業				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課			
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5034		
<b>個別計画</b>	新たな道路整備プログラム	<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	平成 16 年度
		<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法 都市計画法			
<b>実施方法</b>	直営		○	補助・助成	その他	
	委託			指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	東西の交通機能を強化し、交通利便性の向上を図るため、市内の拠点間交通を担う都市計画道路山手環状線の整備拡充を推進する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	H30	百万円	3,200

<b>事業内容</b>	<b>&lt;全体&gt;</b>				
	①事業期間 H16~H29				
	②概算事業費 2,720百万円				
	③事業延長 858m 幅員 16.0m				
	④工事内容 道路改良工事				
	⑤用地 10,738㎡ 補償 66件				
	<b>&lt;H24&gt; (補助事業)・事業用地購入・物件移転等補償・道路新設工事 (地特事業)・附帯工事 (単独事業)・取付道路工事・用地買収</b>				
	<b>&lt;H25&gt; (補助事業)・事業用地購入・物件移転等補償・道路新設工事 (単独事業)・附帯工事・用地買収</b>				
	<b>&lt;H26&gt; (補助事業)・事業用地購入・物件移転等補償・道路新設工事 (単独事業)・附帯工事</b>				
	<b>&lt;H27&gt; (補助事業)・事業用地購入・物件移転等補償・道路新設工事 (単独事業)・附帯工事</b>				
<b>&lt;H28&gt; (補助事業)・物件移転等補償・道路新設改良工事 (単独事業)・附帯工事</b>					
<b>&lt;H29&gt; (補助事業)・道路新設改良工事 (単独事業)・附帯工事</b>					
<b>&lt;H30&gt; (補助事業)・道路新設改良工事 (単独事業)・附帯工事</b>					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	78,576	8,100	86,676	31,596	50,700	0	4,380	正規	0.80	アルバイト	0.00
29当初予算	125,000	14,733	139,733	55,000	70,000	0	14,733	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	159,460	14,733	174,193	80,680	78,000	0	15,513	任期付	0.00	合計	0.80
30当初予算	24,000	6,480	30,480	8,800	15,200	0	6,480				

<b>29年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>30年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	委託料	現場管理委託等	8,191		委託料	現場管理委託等	6,000
	工事請負費	道路新設工事等	87,327		工事請負費	道路新設工事等	18,000
	公有財産購入費	用地購入	9,389				
	補償補填及び賠償金	物件移転補償	54,553				
	<b>合計</b>				159,460	<b>合計</b>	

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-018	事務事業名	山手環状線街路事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			0	0	3,200
		H30	百万円	3,200			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
用地取得率100%に向けて交渉を進め、西工区は、魚住2号線と進捗を合わせ平成29年中の完成を目途に整備を図っていく。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名		地方道路整備臨時貸付金償還金		新規/継続	継続事業	整理番号	0157203000 - 019		
				分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容					
	款	公債費		事業所管課	都市局道路安全室道路整備課				
	項	公債費		連絡先	(078)918-5034				
	目	元金		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度		
	事業	地方道路整備臨時貸付金償還金		根拠法令・要綱等					
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-2 交通体系の構築			委託		指定管理		
個別計画		新たな道路整備プログラム							
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	地方道路整備臨時貸付金 償還払い								
	成果指標								
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値	
事業内容	地方道路整備臨時貸付金についての償還払								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
28決算	6,930	810	7,740	0	0	0	7,740			
29当初予算	8,264	3,393	11,657	0	0	0	11,657	正規	0.38	アルバイト 0.00
29決算	8,263	3,393	11,656	0	0	0	11,656	再任用	0.00	その他 0.00
30当初予算	10,000	3,078	13,078	0	0	0	13,078	任期付	0.00	合計 0.38

  

29年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		償還金利息及び割引料	地方道路整備臨時貸付金償還金		8,263		償還金利息及び割引料
	合計		8,263		合計		10,000

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-019	事務事業名	地方道路整備臨時貸付金償還金
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						

# 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	魚住2号線道路事業	<b>新規/継続</b>	H29休廃止	<b>整理番号</b>	0157203000 - 020	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	土木費				
	<b>項</b>	道路橋りょう費				
	<b>目</b>	道路新設改良費				
	<b>事業</b>	魚住2号線道路事業				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室道路整備課			
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5034		
<b>個別計画</b>	新たな道路整備プログラム	<b>自治/法定</b>		自治事務		<b>開始年度</b>
			<b>根拠法令・要綱等</b>	道路法		
		<b>実施方法</b>		直営	○	補助・助成
			委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市道魚住2号線 市内交通の機能を強化し、南北幹線道路の山手環状線から国道2号までのアクセス道路として整備することにより、道路の快適性や安全性の向上など、道路環境の改善を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	H29	百万円	2,800

<b>事業内容</b>	<b>&lt;全体&gt;</b>				
	①事業期間 H20～H29				
	②概算事業費 972百万円				
	③事業延長 300m 幅員 16.0m				
	④工事内容 道路改良工事				
	⑤用地 4,235㎡ 補償 13件				
	<b>&lt;H20&gt;</b> ・用地測量 ・道路詳細設計 ・物件調査 他				
	<b>&lt;H21&gt;</b> ・用地測量 ・物件調査 ・用地買収 ・物件補償 他				
	<b>&lt;H22&gt;</b> ・用地測量 ・用地買収 ・物件補償 他				
	<b>&lt;H23&gt;</b> ・用地買収 ・地内道路設置、道路構築				
<b>&lt;H24&gt;</b> ・用地買収					
<b>&lt;H25&gt;</b> ・用地買収 ・物件補償 ・道路改良工事					
<b>&lt;H26&gt;</b> ・道路改良工事					
<b>&lt;H27&gt;</b> ・道路改良工事					
<b>&lt;H28&gt;</b> ・道路改良工事					
<b>&lt;H29&gt;</b> ・道路改良工事					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
28決算	34,046	7,290	41,336	14,535	14,500	0	12,301			
29当初予算	0	0	0	0	0	0	0	正規	アルバイト	
29決算	29,958	0	29,958	15,691	10,800	0	3,467	再任用	その他	
30当初予算								任期付	合計	

<b>29年度決算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>30年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	
	工事請負費	道路改良工事	29,958					
<b>合計</b>			29,958	<b>合計</b>				

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-020	事務事業名	魚住2号線道路事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			0	2,800	/
		H29	百万円	2,800			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成29年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成29年度限りで休廃止					

## 平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名 八木松陰線街路事業		新規/継続	H29休廃止	整理番号	0157203000 - 021	
		分割/統合				
関連 予算 科目	会計	一般会計				
	款	土木費				
	項	都市計画費				
	目	街路事業費				
	事業	八木松陰線街路事業				
施策分野		5 都市基盤整備分野		事業所管課		
		5-2 交通体系の構築		都市局道路安全室道路整備課		
個別計画		新たな道路整備プログラム		連絡先		
				(078)918-5034		
		自治/法定		自治事務	開始年度	平成 17 年度
		根拠法令 ・要綱等		道路法 都市計画法		
		実施方法		直営	○	補助・助成
				委託	○	指定管理
						その他

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	都市計画道路等 JRや山陽電鉄と交差する都市計画道路八木松陰線を整備することによって、市内の南北交通の円滑化を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	H28	百万円	3,400

事業 内容	<全体>				
	①事業期間 H17～H28				
	②概算事業費 4,000百万円				
	③事業延長 586m 幅員 16.0m				
	④工事内容 道路改良工事				
	⑤用地 6,176㎡ 補償 39件				
	<H23> (補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事・山電工事委託 (地特事業) ・附帯工事 (単独事業) ・取付道路工事 ・用地買収				
	<H24> (補助事業) ・道路新設工事・山電工事委託 (地特事業) ・附帯工事 (単独事業) ・取付道路工事 ・用地買収				
	<H25> (補助事業) ・山電工事委託 (単独事業) ・附帯工事 ・用地買収 ・詳細設計				
	<H26> (補助事業) ・山電工事委託・道路新設工事 (単独事業) ・附帯工事 ・用地買収 ・詳細設計				
<H27> (補助事業) ・山電工事委託・道路新設工事・物件移転補償 (単独事業) ・附帯工事 ・用地買収 ・詳細設計					
<H28> (補助事業) ・道路新設工事・物件移転補償 (単独事業) ・附帯工事					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
28決算	181,712	8,100	189,812	94,449	81,900	0	13,463			
29当初予算	0	0	0	0	0	0	0	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	
29決算	14,427	0	14,427	0	14,400	0	27	再任用	その他	
30当初予算								任期付	合計	

29 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	30 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
	工事請負費	道路改良工事	14,427				
合計			14,427	合計			

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157203000-021	事務事業名	八木松陰線街路事業		
------	----------------	-------	-----------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益			3,400	/	/
		H28	百万円	3,400			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成29年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成29年度限りで休廃止					

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	交通安全啓発・教育事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157204000 - 001		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室交通安全課		
	<b>項</b>	交通安全対策費		<b>連絡先</b>	(078)918-5036		
	<b>目</b>	交通安全対策総務費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 43 年度
	<b>事業</b>	交通安全啓発・教育事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	交通安全対策基本法 明石市交通安全対策会議条例		
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
	4-1 防災・生活安全対策の推進		委託	○	指定管理		
<b>個別計画</b>	交通安全計画						

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民の交通安全意識を向上させ、交通事故防止を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
明石市内交通事故発生件数	明石市内交通事故発生件数(暦年)	平成31年	件	1,400	
交通安全教室開催数	交通安全教室開催数	平成30年	件	100	
<b>事業内容</b>	①明石市交通安全対策会議の運営 交通事故ゼロのまち明石を目指して、交通安全計画(5か年計画、H28策定)に基づき、交通安全対策を総合的かつ計画的に推進する。 【構成】会長:明石市長、委員:警察等関係機関職員、市民代表等、特別委員:鉄道事業者				
	②明石市交通安全推進協議会の運営 春・秋の全国交通安全運動、夏・年末の交通事故防止運動を推進し、交通安全イベントや啓発キャンペーン等を実施する。【構成】会長:明石市長 その他:明石警察署、明石交通安全協会、明石自家用自動車協会、教育関係者、市内団体代表等				
	③明石交通安全協会へ交通安全教室等委託 保育所、幼稚園、小学校等を対象に、交通安全講話、視覚教材(DVD)等による座学や、歩行練習、自転車走行練習等の実技指導を行う。実施回数 H28:57回(10,067名参加)、H29:58回(14,135名参加)				
	④出前講座の実施 交通指導員(平成25年度～)が、子ども会や自治会、高齢クラブ等において交通安全教室を実施。H28:67回、H29:95回実施				
	⑤スクエアストレイト方式の自転車教室の実施 市内高校生を対象にスタントマン実演による自転車教室を開催。H28:2校、H29:2校実施				
	⑥明石市交通安全シルバーリーダーの養成 平成25年度から活動しているシルバーリーダー(現在6名)の活動にあわせ、交通安全講習での講話や研修への参加を促進する。				
	⑦高齢者運転免許自主返納促進事業の実施 高齢者の運転免許自主返納を促すため、独自の特典を付与し、運転に不安を抱える人が運転免許を返納しやすい環境を整備する。				
	⑧光って安心きらりんプロジェクト 夜間の交通事故を防止するため、反射材の普及促進を強化するとともに市民の交通安全意識の向上を図る。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	16,978	32,740	49,718	416	0	0	49,302				
29当初予算	14,168	27,810	41,978	0	0	0	41,978	正規	3.25	アルバイト	0.00
29決算	11,196	27,810	39,006	0	0	0	39,006	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	14,127	29,025	43,152	0	0	0	43,152	任期付	1.00	合計	4.25

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費ほか	54		旅費	近接地旅費ほか	150
需用費	交通安全啓発用品ほか	4,996		需用費	交通安全啓発用品ほか	6,020
役務費	交通安全横断幕取付費用ほか	520		役務費	交通安全横断幕取付費用ほか	675
委託料	交通安全教室等業務委託	5,616		委託料	交通安全教室等業務委託	7,020
その他	使用料及び借地料と負担金補助金及び交付金	10		その他	使用料及び借地料と負担金補助金及び交付金	140
<b>合計</b>		11,196		<b>合計</b>		14,127

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157204000-001	事務事業名	交通安全啓発・教育事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石市内交通事故発生件数	明石市内交通事故発生件数(暦年)			1,678	1,492	1,450
		平成31年	件	1,400			
	交通安全教室開催数	交通安全教室開催数			67	95	100
		平成30年	件	100			
<b>指標で表せない成果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発チラシ配布等による交通ルールやマナーの周知度合</li> <li>・交通安全意識の向上</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>「明石市交通安全計画」に基づき、関係機関との連携のもと交通事故減少に向け、引き続き取り組む。</p> <p>「運転免許、返して安心プロジェクト」、「反射材光って安心きらりんプロジェクト」など、明石市独自のプロジェクトを企画することで、様々な対象・年齢層に向けた啓発活動を展開していく。また、交通安全教室のさらなる普及のため、これまで開催のなかった団体や年齢層へ教室の開催を呼びかけ、交通安全教室の拡充を図る。</p>						

# 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	放置自転車対策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157204000 - 002		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計					
	<b>款</b>	土木費					
	<b>項</b>	交通安全対策費					
	<b>目</b>	交通安全対策総務費					
	<b>事業</b>	放置自転車対策事業					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室交通安全課			
	5-2 交通体系の構築		<b>連絡先</b>	(078)918-5036			
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 2 年度	
			<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市自転車等の放置の防止並びに市立自転車駐車場の設置及び管理に関する条例			
<b>実施方法</b>			直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
			委託	<input type="radio"/>	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	自転車等の放置対策に関する全般的な施策を実施することにより、歩行者等の通行の安全と円滑化を図り良好な生活環境を確保する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	放置自転車台数	毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。	平成30年度	台	300
<b>事業内容</b>	①駅周辺などに放置された自転車が交通を阻害しているため、受け皿としての駐輪場を設置する一方、条例に基づき放置自転車等の移動・保管・返還・処分を行っている。 ②平日に加え、日曜・祝日における市内主要駅の禁止区域・準禁止区域の放置自転車等の移動と指導啓発を継続して行っている。				
	<b>【実績】</b>				
	◆各駅周辺の路上放置台数				
	H28.12.26 自転車 285 台 原付 53 台				
	H29.10.25 自転車 304 台 原付 36 台				
	◆撤去台数				
	H28 自転車 2,893 台 原付 225 台				
	H29 自転車 2,373 台 原付 205 台				
	H30 自転車 562 台 原付 31 台（6月末現在）				
	◆返還台数				
H28 自転車 1,627 台 原付 218 台					
H29 自転車 1,241 台 原付 181 台					
H30 自転車 289 台 原付 29 台（6月末現在）					
◆保管自転車等売却金額及び台数					
H28 881千円 自転車 1,079 台 原付 18 台					
H29 970千円 自転車 1,139 台 原付 17 台					
H30 329千円 自転車 413 台 原付 0 台（6月末現在）					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	32,330	258,415	290,745	0	0	4,803	285,942	正規	21.05	アルバイト	0.00
29当初予算	36,054	242,584	278,638	0	0	5,000	273,638	再任用	12.00	その他	0.00
29決算	30,309	242,584	272,893	0	0	4,187	268,706	任期付	13.20	合計	46.25
30当初予算	36,006	246,945	282,951	0	0	4,400	278,551				

区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
旅費	全自連総会及び研修会旅費、近接地旅費	125	旅費	全自連総会及び研修会旅費、近接地旅費	270	
需用費	放置自転車対策用資材、修繕料、保管庫光熱水費	3,655	需用費	放置自転車対策用資材、修繕料、保管庫光熱水費	5,250	
役務費	郵便料、電信電話料、火災保険料等	834	役務費	郵便料、電信電話料、火災保険料等	1,005	
委託料	自転車等整理、機械警備、システム保守、放置自転車破砕委託	25,655	委託料	自転車等整理、機械警備、システム保守、放置自転車破砕委託	28,981	
その他	使用料及び賃借料、備品購入費、負担金補助及び負担金	40	その他	使用料及び賃借料、備品購入費、負担金補助及び負担金	282	
<b>合計</b>		30,309		<b>合計</b>		36,006

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157204000-002	事務事業名	放置自転車対策事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	放置自転車台数	毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。			338	340	300
		平成30年度	台	300			
<b>指標で表せない成果</b>							
市民の公共道徳意識の向上が図られる。 駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
			×			×
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
市内の放置自転車は、駐輪場の整備、禁止区域の設定、啓発・撤去などの対策により大きく減少した。 今後は、市財政の健全化を進めるため民間委託など新たな手法への移行を視野に、放置自転車対策に要する経費の縮減を図ることが必要である。また、駅周辺の駐輪場用地を確保するため、鉄道事業者に用地の提供を働きかけることが必要である。						

## 平成30年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	自転車駐車場管理運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0157204000 - 003	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	土木費	<b>事業所管課</b>	都市局道路安全室交通安全課		
	<b>項</b>	交通安全対策費	<b>連絡先</b>	(078)918-5036		
	<b>目</b>	交通安全対策総務費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 2 年度
	<b>事業</b>	自転車駐車場管理運営事業	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市自転車等の放置の防止並びに市立自転車駐車場の設置及び管理に関する条例		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>
	5-2 交通体系の構築		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>
<b>個別計画</b>						

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内各駅駐輪場を、円滑に効率よく運営する。放置自転車対策とあわせて、駅周辺施設利用者の自転車を収容し、秩序ある利用を促すことで、快適で安全な歩行者空間の確保を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	放置自転車台数	毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。	平成30年度	台	300

<b>事業内容</b>	①無料駐輪場：13箇所（4,325台収容）（H30.6末時点）。市内山陽電鉄各駅前等に無料駐輪場を設置している。 ②有料駐輪場：39箇所（21,746台収容）（H30.6末時点）。市内JR各駅及び山陽東二見駅周辺に（公財）自転車駐車場整備センターと連携し有料駐輪場を設置している。				
	<b>【実績】</b> 駐輪場整備 H28.10 明淡線ラック式駐輪場整備(62台) H29.2 西新町駅無料駐輪場整備（自転車：約420台 原付：約30台） H29.12 山陽魚住駅無料駐輪場増設（約25台） H30.3 土山駅東自転車駐車場増設（176台）  <b>【H30年度予定】</b> 明石駅中央第3自転車駐車場増設（71台）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	4,890	7,780	12,670	0	0	13,381	-711				
29当初予算	5,969	6,278	12,247	0	0	13,229	-983	正規	0.85	アルバイト	0.00
29決算	5,599	6,278	11,877	0	0	13,221	-1,345	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	5,969	9,315	15,284	0	0	13,220	2,064	任期付	0.90	合計	1.75

29年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	使用料及び賃借料	土地及び施設使用料	4,619			使用料及び賃借料	土地及び施設使用料
工事請負費	無料自転車駐車場補修工事費	980		工事請負費	無料自転車駐車場補修工事費	1,000	
	<b>合計</b>		5,599		<b>合計</b>		5,969

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157204000-003	事務事業名	自転車駐車場管理運営事業
------	----------------	-------	--------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	放置自転車台数	毎年実施する各駅周辺の路上放置自転車台数調査による。			338	340	300
		平成30年度	台	300			
<b>指標で表せない成果</b>							
駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
引き続き、駐輪需要に応じた駐輪場の整備を進めるとともに、駐輪場の補修等を行い、適切な管理運営に努める。						

平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名	明石駅前駐車場維持管理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0157204000 - 004		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費	事業所管課	都市局道路安全室交通安全課			
	項	交通安全対策費	連絡先	(078)918-5036			
	目	市営駐車場費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 2 年度	
	事業	明石駅前駐車場維持管理事業	根拠法令・要綱等	道路整備特別措置法、明石市立自動車駐車場の設置及び管理に関する条例			
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-2 交通体系の構築			委託		指定管理	○
個別計画							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石駅前立体駐車場利用者の利便性の向上及び道路交通の円滑化を図り、もって都市機能の維持及び増進に寄与するための駐車場を維持管理する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
利用台数	明石駅前立体駐車場の1年間の利用台数	平成30年度	台	215,000	
受託歳入額	明石駅前立体駐車場の1年間の受託歳入額	平成30年度	千円	98,500	
事業内容	①明石駅前立体駐車場の維持管理に関する事務(指定管理者制度)				
	平成28年度 収容台数 348台 年間利用台数 284,796台 年間使用料 131,234千円 指定管理料 49,334千円 (インセンティブ19,452千円含む)				
	平成29年度 収容台数 348台 年間利用台数 263,932台 年間使用料 116,490千円 指定管理料 31,734千円 (インセンティブ1,548千円含む)				
	平成30年度(6月末時点) 収容台数 348台 年間利用台数 62,906台 年間使用料 27,005千円 指定管理料 26,796千円 (インセンティブ含まず)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
28決算	51,785	7,780	59,565	0	0	144,339	-84,774	正規	0.85	アルバイト	0.00
29当初予算	37,282	6,176	43,458	0	0	137,107	-93,649	再任用	0.00	その他	0.00
29決算	34,586	6,176	40,762	0	0	129,589	-88,827	任期付	0.90	合計	1.75
30当初予算	29,796	9,315	39,111	0	0	118,000	-78,889				

29年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	明石駅前立体駐車場指定管理業務委託、不動産鑑定業務委託。明石駅周辺駐車場利用状況調査業務委託	34,586		委託料	明石駅前立体駐車場指定管理業務委託	29,796
合計			34,586	合計			29,796

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157204000-004	事務事業名	明石駅前駐車場維持管理事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	利用台数	明石駅前立体駐車場の1年間の利用台数			284,796	263,932	215,000
		平成30年度	台	215,000			
	受託歳入額	明石駅前立体駐車場の1年間の受託歳入額			131,234	116,490	98,500
		平成30年度	千円	98,500			
<b>指標で表せない成果</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車利用者の利便性の向上</li> <li>・明石駅周辺の道路環境の向上</li> </ul>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>官民の役割分担の観点から、指定管理期間(H29～H31)中の利用状況、不動産鑑定評価、大規模改修の費用などを踏まえて、民営化に向けて検討を進める。</p>						

# 平成30年度 事務事業点検シート

事務事業名 自転車駐車場整備事業		新規/継続	H29休廃止	整理番号	0157204000 - 005		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計					
	款	土木費					
	項	交通安全対策費					
	目	交通安全施設整備費					
	事業	自転車駐車場整備事業					
施策分野		5 都市基盤整備分野					
		5-2 交通体系の構築					
個別計画							
		事業の分割/統合の内容					
		事業所管課	都市局道路安全室交通安全課				
		連絡先	(078)918-5036				
		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 57 年度		
		根拠法令・要綱等	自転車等の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律				
		実施方法	直営		補助・助成		その他
			委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	自転車等の駐輪施設を整備することにより、交通の円滑化、事故の防止と併せて自転車等利用者の利便性の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	駐輪場施設数	整備した駐輪場施設数	平成29年度	箇所	52
駐輪場収容台数	整備した駐輪場施設の収容台数	平成29年度	台	26,127	
事業内容	①無料駐輪場は市が整備を行い、有料駐輪場は、(公財)自転車駐車場整備センターと連携し整備を行う。 ※整備センターが補助・借入等により資金を調達し整備するため、自治体は負担金(建設費の一部)の支払いのみ(ランニングコスト不要)で、整備が可能である。施設完成後は整備センターが引き続き管理運営を行い、整備費の償還完了後は市へ無償譲渡される。				
	【駐輪場整備実績】 H28.10 明淡線ラック式駐輪場整備(62台) H29.2 西新町駅無料駐輪場整備(自転車:約420台 原付:約30台) H29.12 山陽魚住駅無料駐輪場増設(約25台) H30.3 土山駅東自転車駐車場増設(176台)				
【H30駐輪場整備予定】 明石駅中央第3自転車駐車場増設(71台)					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
28決算	6,113	8,185	14,298	0	0	0	14,298			
29当初予算	2,200	6,278	8,478	0	0	0	8,478	正規	アルバイト	
29決算	2,453	6,278	8,731	0	0	0	8,731	再任用	その他	
30当初予算								任期付	合計	

29年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	山陽魚住駅自転車駐車場整備工事委託	2,453				
合計			2,453	合計			

## 平成30年度 事務事業点検シート

整理番号	0157204000-005	事務事業名	自転車駐車場整備事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			28年度	29年度	30年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	駐輪場施設数	整備した駐輪場施設数			52	52	/
		平成29年度	箇所	52			
	駐輪場収容台数	整備した駐輪場施設の収容台数			25,926	26,127	/
		平成29年度	台	26,127			
<b>指標で表せない成果</b>							
駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
平成29年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成29年度限りで休廃止						